

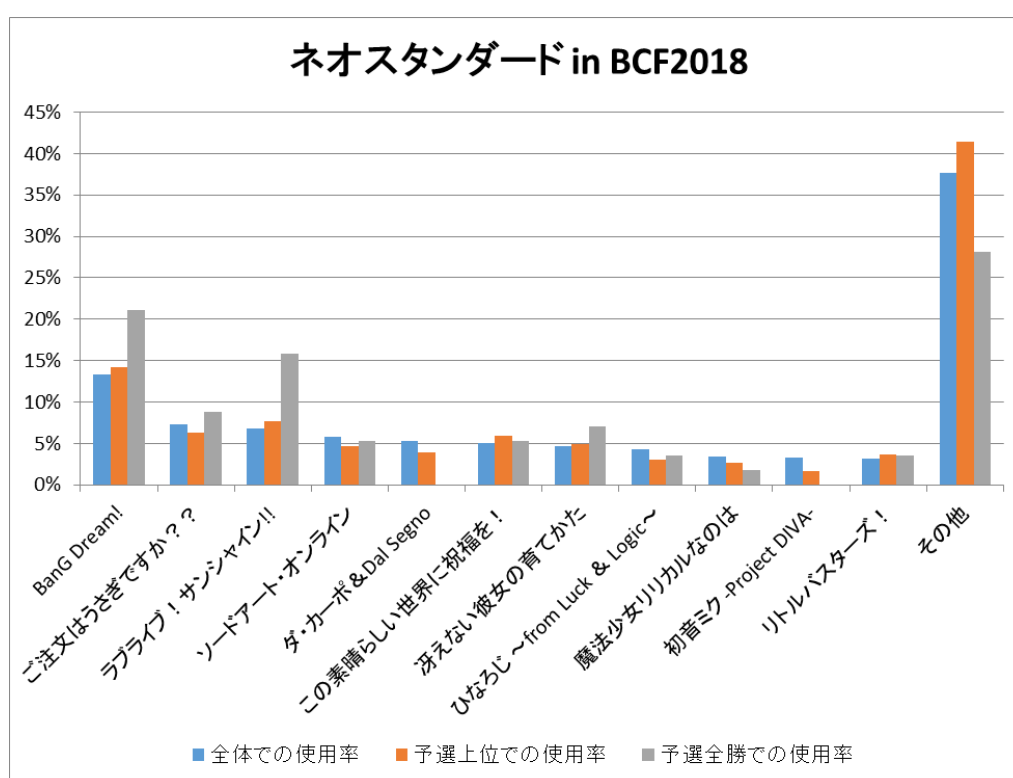
「カードの使用制限に関するルール ネオスタンダード構築/タイトル限定構築」

2018 年度後期の更新について

カードの使用制限に関するルールの 2018 年度後期の更新にあたり、現在判断基準の一つとしている公式大型大会で行われた各大会の使用率を参考としました。

● 「ネオスタンダード in BCF2018」における使用率

全会場を通じた「全体」「予選上位(全勝+一敗ライン)」「予選全勝」での各タイトルの使用率は下図の通りとなりました。全体での使用率が 3%以上のタイトルを表示しています。



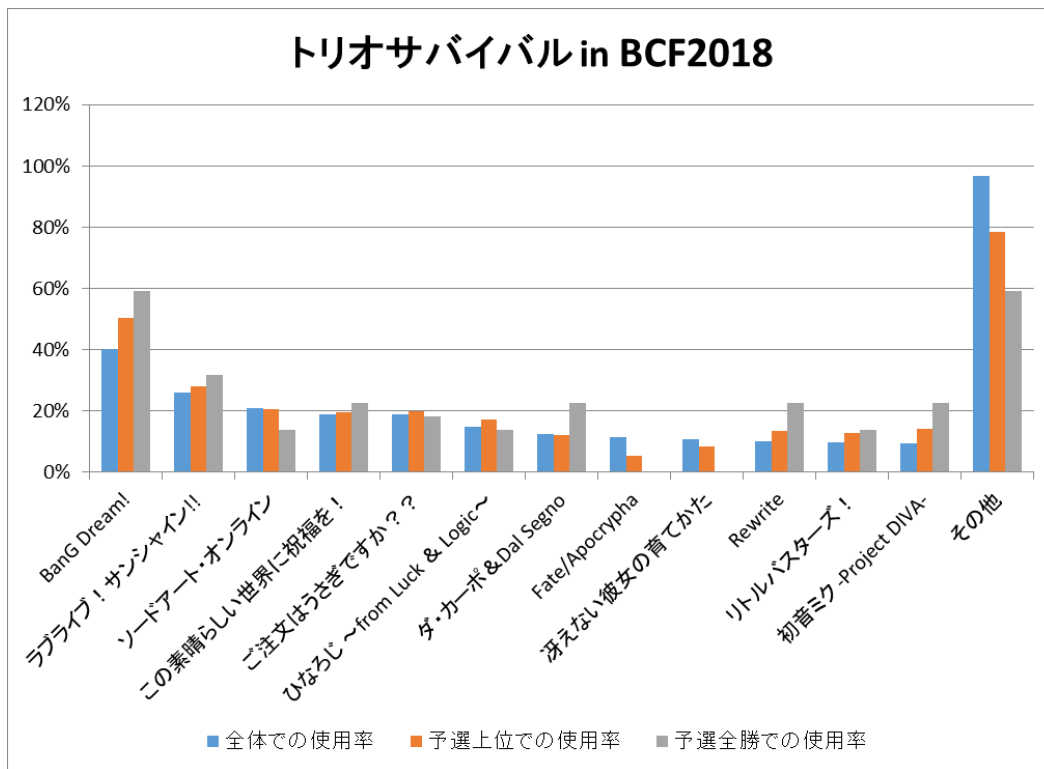
「その他」にまとめられているタイトルでは、「進撃の巨人」「アイドルマスター シンデレラガールズ」が「リトルバスターズ!」に続いています。

予選全勝者における「BanG Dream!」の使用率が高く、また使用者の予選全勝に進む比率も高いことが分かります。ほかのタイトルでは「ラブライブ! サンシャイン!!」の使用者の予選全勝に進む比率が高くなっています。

「その他」のタイトル群については、予選全勝までは進みづらいですが、全体での使用率に比べて予選上位での使用率が高く、かつ予選全勝での使用率が予選上位での使用率に比べて低いことから、大会レギュレーションを活かして決勝ラウンド進出を狙うことができます。

● 「トリオサバイバル in BCF2018」における使用率

全会場を通じた「全体」「予選上位(全勝+一敗ライン)」「予選全勝」での各タイトルの採用率は下図の通りとなりました。全体での採用率の割合が9%以上のタイトルを表示しています。なお、3人1組のチーム戦であるため、下図の割合は、全参加者数に対する各タイトルの使用者数の割合ではなく、全チーム数における各タイトルの採用チーム数の割合を表しています。



「その他」にまとめられているタイトルでは、「進撃の巨人」「戦姫絶唱シンフォギア」が「初音ミク -Project DIVA-」に続いています。

ネオスタンダード同様に予選全勝者における「BanG Dream!」の使用率が高く、また使用者の予選全勝に進む比率も高いことが分かります。「ラブライブ！サンシャイン!!」については、ネオスタンダードで見られた予選全勝に進む比率の高さがここでは見られません。ほかのタイトルでは「ダ・カーポ&Dal Segno」「Rewrite」「初音ミク -Project DIVA-」を使用したチームの予選全勝に進む率が高くなっています。

上記「ネオスタンダード in BCF2018」「トリオサバイバル in BCF2018」の結果から、全体としては様々なタイトルが使用され、多くのタイトルが上位を目指すことができる対戦環境だと考えていますが、ネ

オスタンダード・トリオサバイバル両大会での使用率と上位進出率を併せて鑑み「BanG Dream!」へカードの使用制限を追加するとともに、現状のカードの使用制限について一部内容変更を行います。

「ラブライブ！サンシャイン!!」については、ネオスタンダードでの結果を受け制限内容について妥当であるかを引き続き注視します。

●更新内容

各大会の入賞デッキの内容を踏まえて、「2018 年度後期」の更新内容を決定しました。

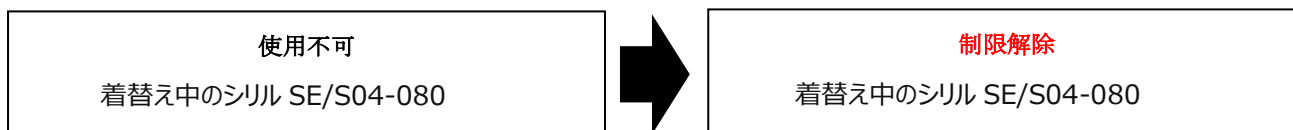
・ BanG Dream!

指定のカードのデッキに入れられる枚数を 1 枚とします。

<p>1 枚まで使用可</p> <p>キラキラを求めて 香澄 BD/W47-P28, BD/W47-P28</p>
--

・ シャイニングシリーズ

現在の使用制限を解除します。



・ その他

各タイトルの現在の制限内容を再検討しましたが、このたびの更新では変更は行いません。

ブシロードならびにヴァイスシュヴァルツ開発チームは、大会で活躍するタイトルやデッキに多様性のある状態を目指しております。使用制限のあるタイトルも含めさまざまなデッキで大会にご参加いただけるよう、総合的な対戦環境の整備やカードの開発に努めてまいります。今後とも弊社並びに弊社商品のご愛顧を何卒よろしくお願い申し上げます。

※記載内容についてのお問い合わせにはお答え致しかねますのでご了承ください。